



★ アウトリーチ報告 ③ ★

東京足立相撲甚句会中央さんと神明ディイサービスさんを訪問しました。

みなさん、『アウトリーチ活動』をご存知ですか？ 登録団体の皆さまと当センターが協働して、高齢者施設等の近隣施設に訪問して、サークルさんの日頃の学習や練習の成果を地域の皆さまに活かしていただくボランティア活動です。

7月28日の木曜日に、東京足立相撲甚句会中央さんと一緒に神明町にあります足立区神明ディイサービスセンターに訪問させていただきました。6月17日、初めての訪問後、利用者の方から『違う曜日の人にもぜひ聴かせてあげたい。』という嬉しいお言葉をいただき、2回目の訪問が実現しました。

当日は、相撲甚句会の5名のみなさんとそのかわいいお孫さんたちで、『前唄』を披露していただき、鶴亀の縁談話しがテーマの『鶴と亀』、そして相撲甚句会の講師の林太一さん作詞の足立の名所がたっぷり詰まった『足立（今昔）名所甚句』を、おなじみ『あ～どすこい、どすこい』の合いの手にのせて、力強く熱唱していただきました。最初はためらっていた利用者の方も後半は一緒に手拍子で『あ～どすこい、どすこい』と盛りあがりました。あっという間の45分は終了し、利用者の方からは『素晴らしい、また聴きたい。』『相撲甚句をやってみたい。』『女性の唄い手さんも迫力があった。』など称賛のお声を多数いただきました。そして、神明ディイサービスの職員さんからは『今日は、利用者さんの笑顔がみれて、職員も嬉しかったです。』とのお言葉。演奏するサークルさんもセンター職員も、とってもとっても励みになる一言、本当に感謝です。神明ディイサービスの利用者の皆さん、職員の皆さん、そして相撲甚句会の皆さん、本当にありがとうございました。



★「あ～どすこい、どすこい！」
腹の底から出す合いの手は、
ずっしりとお客様の心に響いて
いました。

★講師の林太一さんです。(下左)
この日は足立区報道広報課の
取材も入りました。足立区のH
Pも見て下さい！



★かわいいお孫さんたちと一緒に
相撲甚句を熱唱する東京足立相撲
甚句会中央の皆さん。

なかなか当センターに来館するのが難しい皆さまは、演奏や発表や観劇など、とってもとっても楽しみにしていらっしゃいます。また、サークルの皆さんには、普段の練習活動の成果を十分に発揮して頂けます。特別な事をそのために練習するのではなく、普段のサークル活動をそのまま場所を変えて、普段のまま披露して頂ければ、十分に喜んで頂けると思います。

地域をもっともっと元気にするために、みなさんアウトリーチ活動をしてみませんか？
近隣施設に、皆さんの訪問を楽しみに待っていらっしゃる方がいます！お気軽にセンターまでお声掛け下さい。

次回のアウトリーチは、和太鼓演奏の『鼓風の会』さん、『やよいオカリナ』さん、女性コーラス『アンサンブル・ジェニー』さんと、たくさんのサークルさんが続きます！